

平成30年度日本臨床栄養学会北海道地方会

総会・講演会プログラム

日時：平成30年7月14日（土）14：35～19：05
会場：札幌市北区北16条西2丁目
藤女子大学北16条校舎 755・756講義室（7階）
参加費：1,000円 受付にて徴収致します
年会費：1,000円
受付 14：00～
幹事会 14：00～14：30（別室）
総会 14：35～15：55
講演会 15：00～19：05

平成30年度日本臨床栄養学会北海道地方会講演会プログラム

テーマ「臨床栄養学の最近の進歩と新たな手段：最新の知識と Nutraceutical
および使用可能となった新たなツールの特徴と利用法」

開会挨拶：15：00～15：05

藤女子大学保健センター長・人間生活学部教授

日本臨床栄養学会評議員・北海道地方会会長

藤井 義博

シンポジウム：15：05～16：25（講演各20分・総合討論20分）

テーマ：「糖尿病患者用に開発されたリブレProとFreeStyleリブレの使用感、
使用成績、以前からの方法との比較：各業種からの提言」

座長：カレスサッポロ北光記念クリニック所長

日本臨床栄養学会評議員・認定栄養指導医

北海道地方会副会長、北海道医療大学客員教授 佐久間一郎

- 演者：・看護師：「FreeStyle リブレを使用した 2 型糖尿病患者の管理の
実際と患者へ与える効果」
社会医療法人社団カレスサッポロ北光記念クリニック看護部
看護師、糖尿病療養指導士 細川 渚
- ・管理栄養士：「FreeStyle リブレを使用した 2 型糖尿病患者のデ
ータに基づく栄養指導の実際」
社会医療法人社団カレスサッポロ北光記念病院栄養科課長
管理栄養士、糖尿病療養指導士 田村 美香
- ・医師：「リブレ Pro の特徴と、そのデータを用いた糖尿病患者
の治療の実際」
独立行政法人国立病院機構北海道医療センター
糖尿病・脂質内科医長、日本糖尿病学会専門医・指導医
日本内科学会専門医 加藤 雅彦
- ・総合討論

Invited Lecture: 16:30～17:20

座長：旭川医科大学内科学講座病態代謝内科学分野教授 太田 嗣人

演題：「Clinical Implications of Current Cardiovascular Outcome
Trials with Sodium Glucose Cotransporter-2 (SGLT2)
Inhibitors (focused on the effects of ipragliflozin)」

講師：韓国 Gachon 大学循環器内科教授 Kwang-kon Koh

同時通訳：佐久間一郎

イブニングセミナー：17：25～17：55（共催：アボットジャパン株式会社）

座長：JCHO北海道病院 栄養管理室 室長
日本臨床栄養学会北海道地方会副会長
北海道栄養士会医療栄養士協議会会長 山田 朋枝

演題：「各種リブレの各種患者および臨床研究への応用：リブレで分かっ
た栄養機能食品の意外な効用と新たな臨床応用」

講師：カレスサッポロ北光記念クリニック所長
日本臨床栄養学会評議員・認定栄養指導医
北海道地方会副会長、北海道医療大学客員教授 佐久間一郎

特別講演：18:00～19:00

座長：藤女子大学保健センター長・人間生活学部教授
日本臨床栄養学会評議員・北海道地方会会長 藤井 義博

演題：「Nutraceutical による脂肪肝・2型糖尿病の予防」
講師：旭川医科大学内科学講座病態代謝内科学分野教授
日本臨床栄養学会評議員、日本内分泌学会評議員
日本糖尿病学会専門医・指導医 太田 嗣人

閉会挨拶：19:00～19:05

JCHO北海道病院 栄養管理室 室長
日本臨床栄養学会北海道地方会副会長
北海道栄養士会医療栄養士協議会会長 山田 朋枝

主 催：日本臨床栄養学会北海道地方会
共 催：公益社団法人北海道栄養士会医療栄養士協議会
アボットジャパン株式会社
後 援：北海道医師会、札幌市医師会

本講演会は、日本臨床栄養学会認定臨床栄養医・指導医申請または更新単位（日本臨床栄養学会主催以外の教育的企画）：2単位、日本医師会生涯教育講座として日本医師会生涯教育3単位（カリキュラムコード：15（臨床問題解決のプロセス）、73（慢性疾患・複合疾患の管理）、83（相補・代替医療）、また北海道栄養士会医療栄養士協議会共催講演会として日本糖尿病療養指導士更新単位＜1群＞管理栄養士・栄養士：1単位が取得できます。（予定）
イブニングセミナーでは、軽食・飲料が用意されます。